

商業

管内の商業は、平成26年商業統計調査で見ると、事業所数は774店、従業員数は4,416人、年間商品販売額は1,109億円となっており、1店舗あたりの従業員数、販売額とも全道平均を下回っています。

管内は、人口減少に伴う商圈購買力が縮小していることに加え、他地域に購買力が流失しており、小規模事業所での後継者対策や空き店舗対策が課題となっています。

このような課題に対応するため、商工団体が中心となり、地域ニーズに応えたコミュニティビジネスなどの創業支援や、空き店舗の有効活用などの取り組みが進められています。

■商店数・販売額

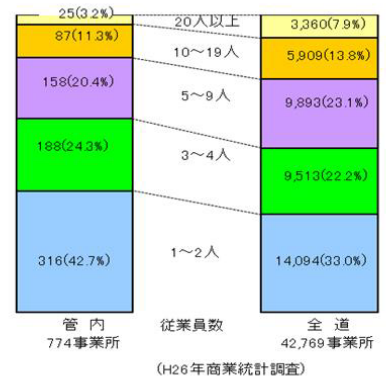
区分	管内	全道
事業所数	774	42,769
卸売業	106	10,827
小売業	668	31,942
従業員数(人)	4,416	358,174
年間販売額(億円)	1,109	164,552
卸売業	350	105,738
小売業	759	58,814
1事業所当たりの従業員数(人)	5.7	8.4
1事業所当たりの年間販売額(億円)	1.4	3.8

(H26年商業統計調査)

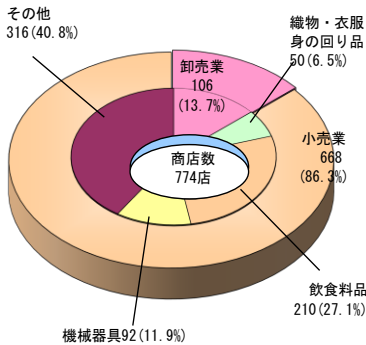


新ひだか町静内の商業施設

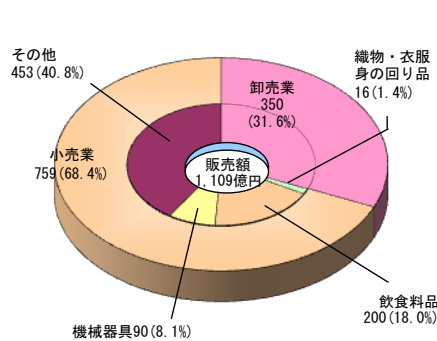
■卸売業・小売業の規模別事業所



■産業分類別事業所(H26商業統計調査)



■産業分類別販売額(H26商業統計調査)



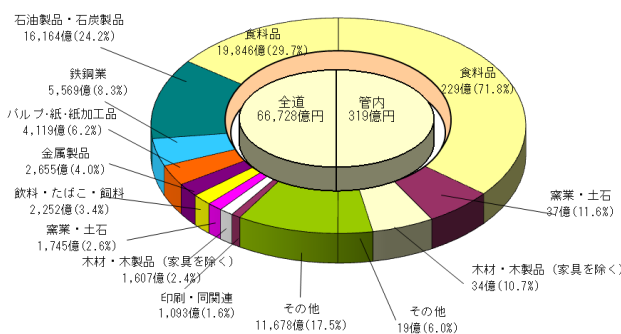
工業

管内の工業は、食料製造業、窯業・土石製品製造業(セメント製品、骨材製品等)、木材・木製品製造業など地場資源を活用した業種が多く、一事業所あたりの出荷額も低いことから、付加価値の高い製品づくりが課題となっています。

このような課題に対応するため、管内の基幹製造業である食料品製造業を中心に、通年加工・高次化に向けた取り組みが進められています。

■業種別製品出荷額等(H26工業統計調査)

(従業者4人以上の事業所)



製品製造工場のライン(日高町・北海道日高乳業(株))

■製品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)

	管内	全道
H16	4,079,046	526,246,840
H18	3,773,500	574,959,206
H20	3,812,239	591,742,414
H22	3,778,767	595,286,420
H24	3,515,755	613,942,547
H26	3,189,146	667,280,918

(工業統計調査)

製造品出荷額等 = 製造品出荷額 + 加工費収入額 + 修理・転売収入額